

ぽっかぽか





お蚕さんから糸と綿と

お養さんが繭をつくるために、はき出す繊維が生糸になり真綿にもなって、美しい着物や軽くて暖かい布団ができます。糸と綿は、おかいに さんが羽ばたこうとする寸前までの命から生まれ、人の手によって温もりへと変わります。

この本は、滋賀県でただ一軒となった、お蚕さんを育てている養蚕のうかと、近所に暮らす糸とり名人、繭むき名人の仕事を写真で紹介し、お蚕さんのすごさを教えてくれます。

みさき食堂へようこそ

香坂 直/作 北沢 平祐/絵 記すだかしゃ **第談社** 913/コウ/12



海につきだした、ほそながい 岬。 ぞうの鼻のような 岬 は、さきっぽ 岬 とよばれています。そのいちばんさきっちょに一軒の食堂がありました。

それが、ハルさんがいとなむ「みさき食堂」です。5ずの孫のたまみちゃんもお手伝いしています。

みさき食^をでは、食べたいものがあるけれど、わけあって食べられないというお客さんが、風とともにやってくるのです。

それぞれの思いをかかえるお客さんはハルさんのあたたかい ๑ょҕ ๑ 料 理とたまみちゃんのおもてなしで、つかえていた気持ちが……。

(小学校高学年向け)

ボランティアさんのガススメな



オムライス・ヘイ!

たけだ ま ほ まぐ 武田 美穂/作 ほるぷ出版 E/ホル/12-21

オムライスの材料をそろえ、切って、炒めて、ページをめくるたび オムライスができてくる。

にゅるにゅる ジュージュー リズムがとても心地よい。

_{最後}くるりんオムライスのできあがり。

えばんとなる。 絵本を読み終わる頃には、今夜のごはんはオムライスに決まり! かゃく いっしばにオムライス作りに挑戦だ。

ヘイ!だいせいこう!

(あさひ文庫)

じどうしつ **児童室だより** 2024. 1月号

としょかん じどうしつ 図書館の児童室コーナーにある

オススメの本を紹介します。



せかもとひろこ ほん 坂本廣子のだしの本

゚゙だしは「おいしい味がふくまれた水」であり、食べ物をおいしくする ための「うまみのもと」です。

日本では、水に昆布や鰹節などをつけておくと、うまみのとけだし たおいしいだしができますが、世界のだしは違うようです。

この本では、いろいろな食材とだしのとり方、だしを活かした料理 の作り方も紹介されています。

寒い季節にぴったりな、おでんやあんかけうどんなど、ほっこり温 まる一品を作ってみませんか? (小学校中学年向け)

で手ぶくろを買いに

にいみ なんきち さく くろい けん え 新美 南吉/作 黒井 健/絵 がいせいしゃ 借成社 E/カイ/11-29



偕成社 E/カイ/11-29

寒い冬が、狐の親子の棲んでいる森にもやって来ました。 寒いくが、狐の親子の棲んでいる森にもやって来ました。 ある朝、洞窟から外へ出ると、雪で周りが真っ白です。子供の狐は、 しばらく雪の上を駆け廻り帰ってきました。

母さん狐は、濡れて牡丹色になった両手をみて、毛糸の手袋を買ってやろうと思いました。

はたして子供の狐は、無事、手袋を買うことができるのでしょうか? (小学校中学年向け)



ねこの看護師ラディ

満上 サトリーノ/文 上杉 忠弘/絵
講談社 E/コウ/16-27

^{*} どうぶつカイゴセンターに連れてきてもらったときは、死をまっているだけのように見えた字ねこのラディ。

3か月後、まるで奇跡のようにすっかりよくなりました。

ある日童にはねられ、ブルブル苦しそうに愛えている大きな犬が やってきました。ラディはその大きな犬にそっとよりそって、からだ をなでつけるとぴったりと抱きしめたのです。その日からラディは、 毎日診察室に行くようになりました。

ポーランドのアニマルシェルターで、実際にあった「ねこの看護師」 のステキなおはなしです。 (小学校低学年向け)

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間:火曜日~日曜日 午前9時~午後8時 休館日:月曜日(休日の場合は、その直後の休日でない日)

電話:(0568)85-6800

小学校のホームページからもアクセスできるよホームページにあるバナーをクリック! →

